

調査の背景

計画策定にあたり、昨年度「魅力ある公園づくりに向けたアンケート調査」や「利用実態調査」を行い、区内全体の公園について、区民の皆様に幅広くご意見をお伺いする調査を実施した。

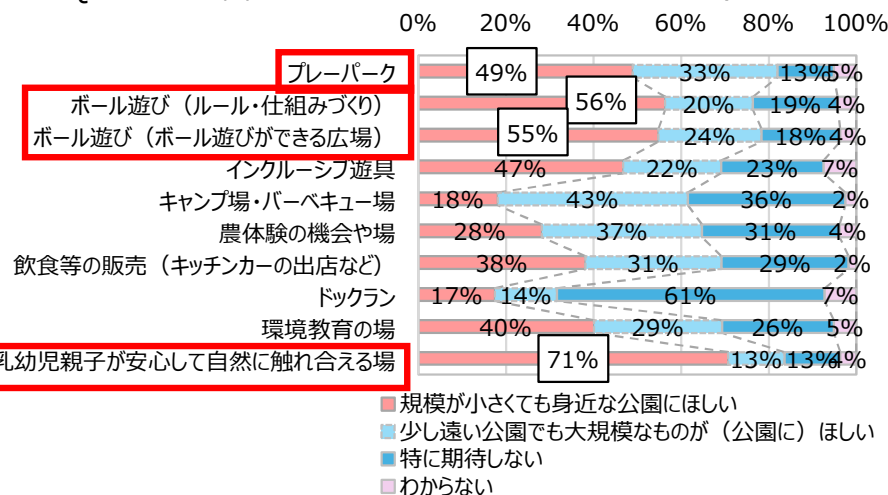
新たな公園の使い方において、昨年度の調査で明らかになったこと

“小さくても身近な公園にほしい”使い方として、

- ・ボール遊び
- ・プレーパーク
- ・乳幼児親子が安心して自然に触れ合える場

に関する回答が特に多かった。

【Q：新たな公園の使い方について】WEBアンケート（成人）の回答



アンケート調査別回収数

アンケート	回収数
郵送アンケート（成人）	337件
WEBアンケート（成人）	923件
WEBアンケート（こども）	2,208件
WEBアンケート（外国人）	50件
WEBアンケート（障害者等）	22件

本調査の目的

これらの結果を踏まえ、本調査では、アンケートで特に回答が多かったボール遊び、プレーパーク、乳幼児親子が安心して自然に触れ合える場について、より具体的なイメージを把握し、ニーズの高い機能の導入手法について検討を進めるため、本調査を実施する。加えて、公園づくりへの関わり方に関する区民ニーズや地区別のお気に入りの公園についても調査を行い、これらの結果を今後の公園づくりや管理・運営に関する取組の具体化、および地区別計画の作成につなげることを目的とする。

実施方法

《オープンハウス形式＋ミニイベント》

- ① 当日の公園利用者を対象とするため、短い時間で回答いただけるよう質問を簡潔にするとともに、幅広い世代が回答できるパネルアンケート調査採用した。世代別の色分けシールを用意し、世代による回答傾向を把握した。
 - ② 多くの回答をいただけるよう、ミニイベントとして、調査に関連する“プレーパーク”、“みどりの子育てひろば”と同時開催。
- ※ 回答者属性の偏りは生じやすいが、調査員が直接対話できることで、調査項目に関する具体的な利用の仕方やメリット・デメリットを説明しながら意見を聴取できることから、オープンハウス形式を選択。
- ※ ミニイベントのターゲットは、調査項目の主要利用者である小学生や子育て世代であるが、調査対象は全世代としている。詳細はp.3へ。

対象公園

- ・ 陳情やアンケート調査結果、公園利用実態調査結果をもとに利用者の多い公園を選定
- ・ 各地区（湾岸地区を除く）1公園
- ・ 区立公園のみ
- ・ 特にこどもや子育て世代を中心に意見を聴取することを前提に、プレーパークやみどりの子育てひろばと連携
- ・ 他世代からも意見を収集するため、駅の近くなど人通りの多い公園、公共施設と隣接している公園を選定



パネルアンケートの様子
（高森公園）

調査実施日

基本的に公園利用者が多く見込める土日を基本として調査を実施した。また、**南砂三丁目公園**と**豊洲公園**はみどりの子育てひろばの開催日に合わせ、**木曜日に調査を実施**した。そのため、土日に調査を実施した他の地区に比べて回答数に差が見られた。

日時	地区	場所	内容	回答総数
5月14日（木） 9:30～14:30	城東南部	南砂三丁目公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・みどりの子育てひろば共催	37件
5月16日（土） 10:00～15:00	深川南部	臨海公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・臨海小学校 校庭 一体利用	73件
5月16日（土） 10:00～15:00	南部地区東	東雲水辺公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・プレーパーク	115件
6月4日（木） 9:30～14:30	南部地区西	豊洲公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・みどりの子育てひろば共催	37件
5月23日（日） 10:00～15:00	城東北部	竪川河川敷公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・ボール遊び広場	84件
5月23日（日） 10:00～15:00	深川北部	高森公園	・オープンハウス形式&あおぞら図書館 ・プレーパーク	91件

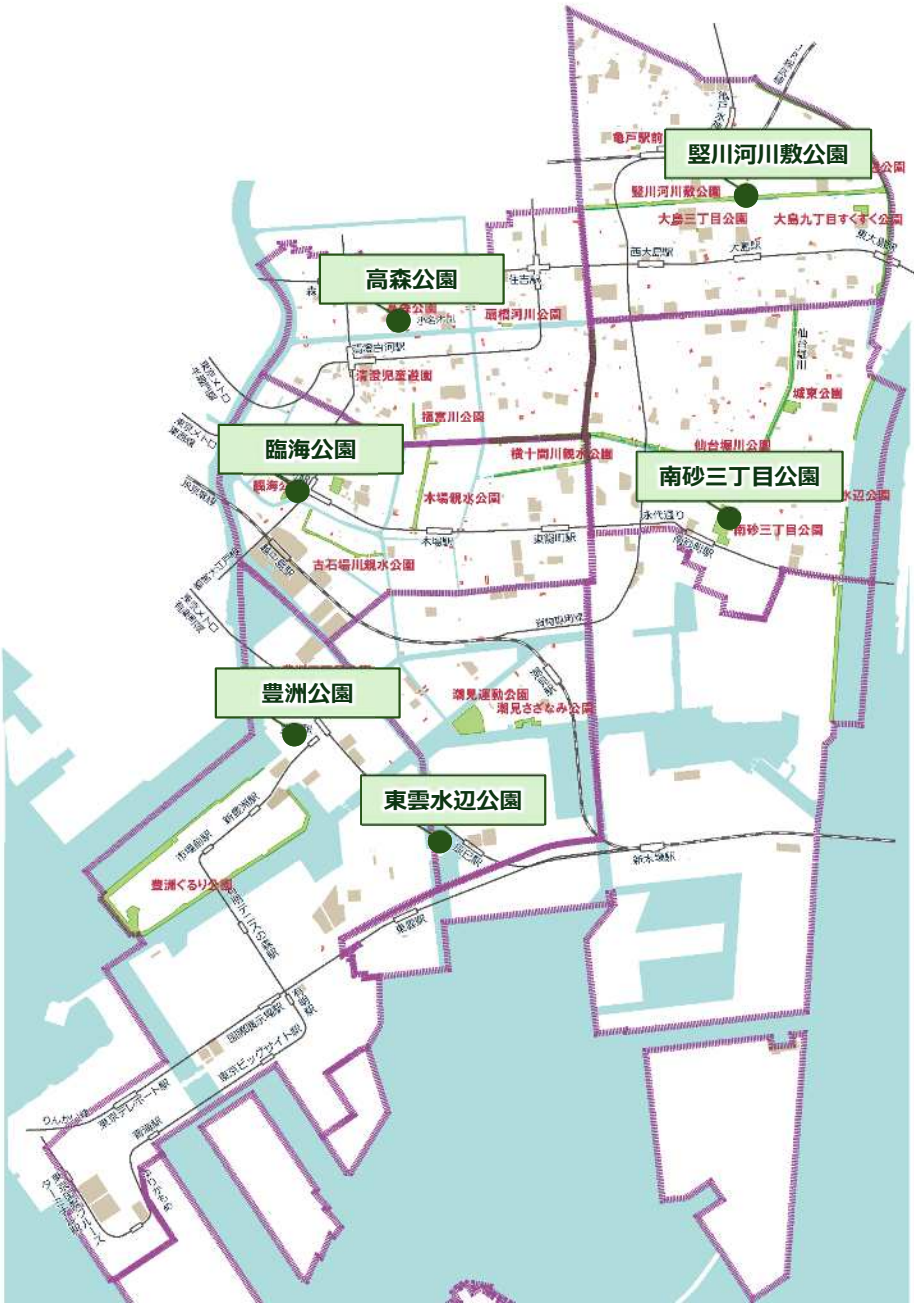
調査内容

※回答合計：約430件

Q1～Q5の全5問の設問を用意し、小学生以下から60代以上の高齢者まで多様な世代におけるニーズを調査した。

設問内容	調査方法	計画への反映イメージ
Q1.ボール遊びをしたらどんな場所で遊びたいですか？	ボール遊び、プレーパーク、乳幼児の遊び場について、実現の具体的な方法を複数提示し、シールを貼る。その際、 対話形式の場を活かし 、各取組の メリットや懸念点 などの特徴についてパネル上や口頭で補足説明をし、取組の背景を知った上で回答いただけるようにする。	ボール遊び、プレーパーク、乳幼児の遊び場等の施策への反映
Q2.どんなプレーパークで遊びたいですか？		
Q3.乳幼児の遊び場について、子どもと遊ぶ場としてどんな公園を選びますか？		
Q4.公園へのかかり方として、やってみたいと思うものはありますか？	公園づくりへのかかり方の選択肢を提示し、興味のある内容にシールを貼る。	市民協働での公園づくりの施策等に反映
Q5.あなたのお気に入りの公園はどこですか？またその公園ではどんな過ごし方をしていますか？	各地区の中で、 お気に入りの公園 について、名前を書いていただき、その公園の主な利用目的についてシールを貼る。その他の回答などがあれば、個別に聞き取り、調査員が手元のシートに記録する。	各地区の顔となる公園の検討材料とするとともに、公園別の利用目的を把握することで、公園の規模の違いによる利用目的の違いについて分析

調査地点



本調査実施にあたり、協力していただいた江東区で活動する2団体と、あおぞら図書館等に関する概要と当日の様子は以下の通り。

【プレーパーク】（プレーパークこうとう）

<概要>

区内では都立木場公園と都立猿江恩賜公園にて、定期開催型のプレーパークを実施しています。その運営に関わる「プレーパークこうとう」の皆さんの協力の元、遊び道具等を持ってきていただき、一部の調査と同時に移動型プレーパークを実施しました。

<当日の様子>

チョークやハンモック、折り紙を使った工作、木工など、様々なグッズを用いて、こどもたちに自由な遊びを提供いただきました。

チョークを使って地面に落書きしてはブラシに水をつけて消すなど、こどもたちは夢中になって遊んでいました。



【みどりの子育てひろば】（NPO法人マザーツリー）

<概要>

「みどりの子育てひろば」は、乳幼児とその親が、自然の中でゆったり楽しく過ごせる居場所をつくる活動です。

今回は、豊洲公園と南砂三丁目公園での活動に合わせて、調査を実施しました。

<当日の様子>

乳幼児親子がシートの上で自由に遊ぶ、親同士でのおしゃべりするなど、海外の方も含め様々な方がくつろいでいました。



【あおぞら図書館】

<概要>

区立図書館より、開催場所それぞれでリサイクル本を用意していただき、アンケートに回答していただいた方にお礼として1冊お渡ししました。

<当日の様子>

あおぞら図書館に興味を持ち足を留めた方も多数おり、こどもから大人まで多様な世代がリサイクル本を手に取り持ち帰っていました。



【パネルアンケート】

<概要>

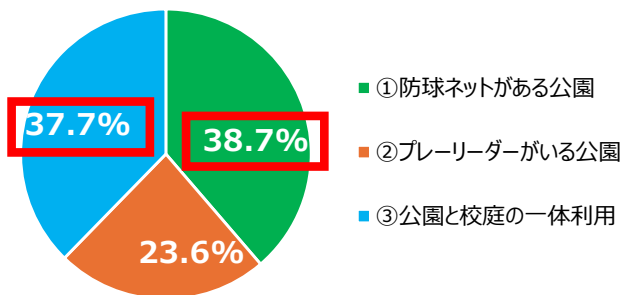
世代別の色分けシートを用意し、世代による回答傾向を把握した。

また、回答のお礼として、区の『CITY IN THE GREEN』普及啓発品や花の種等をお渡ししました。



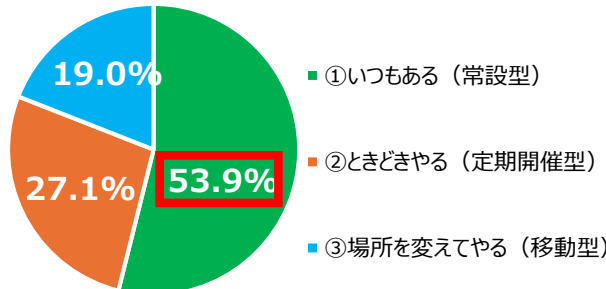
【全体傾向】

Q1. ボール遊びをしたらどんな場所で遊びたいですか？



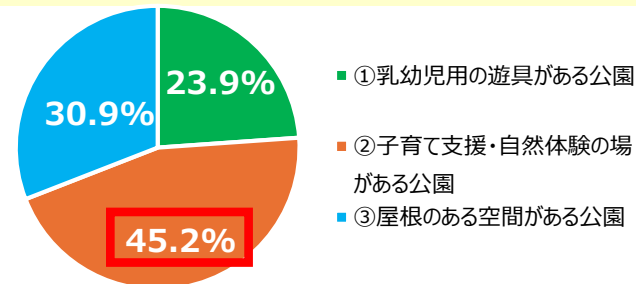
- 防球ネット整備と公園と校庭の一体利用といった**ハード整備を求める声**が最も多い。

Q2. どんなプレーパークで遊びたいですか？



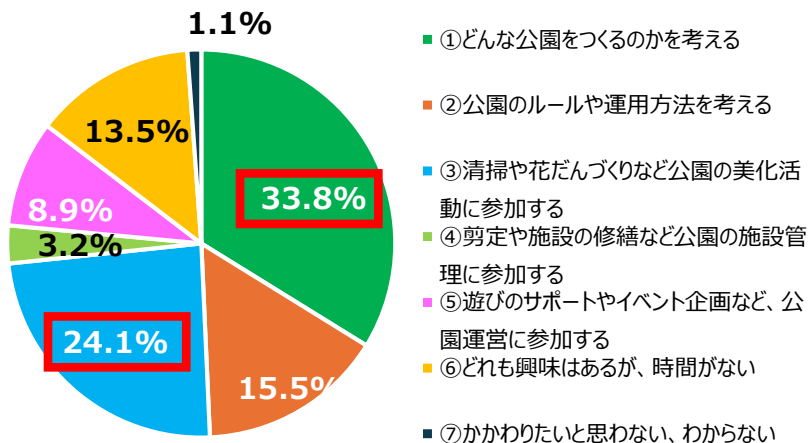
- 常設型を理想とする声が多く、次いで定期開催型を求める回答が多く見られた。可能であれば**ハード整備をして欲しい**という回答が多く得られた。

Q3. 乳幼児の遊び場について、こどもと遊ぶ場としてどんな公園を選びますか？



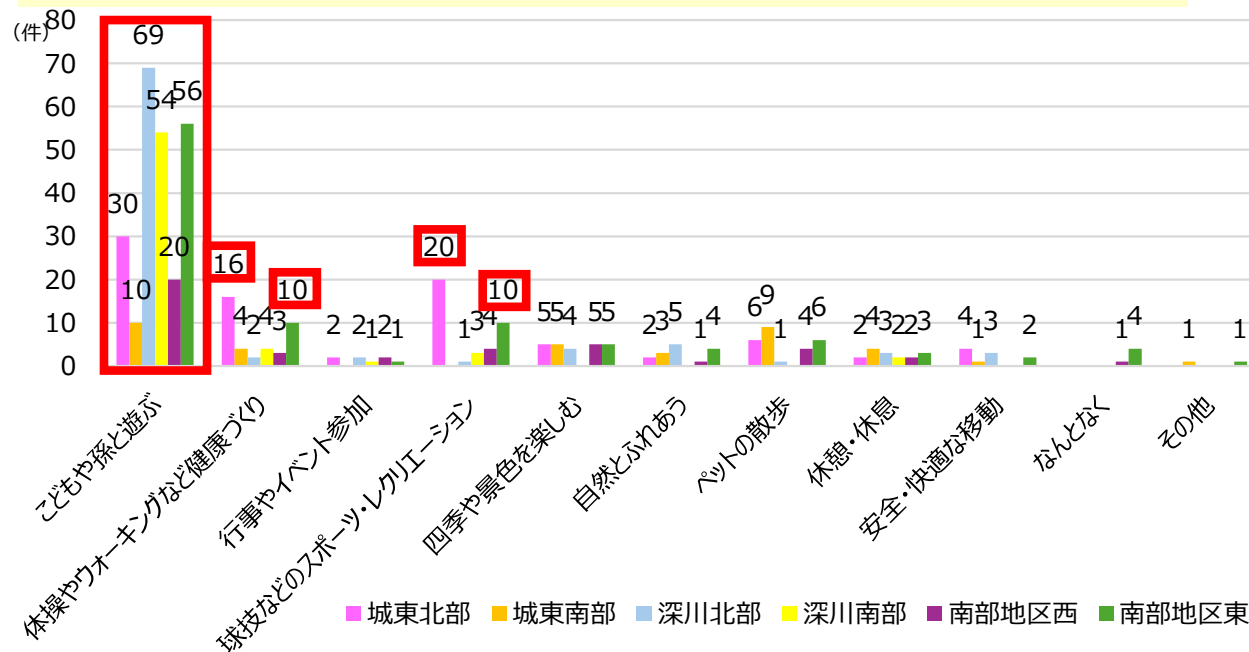
- 子育て支援・自然体験の場がある公園を選ぶ割合が多く、ハード面での整備よりも**自然を活かしたソフト面の充実**を求める声が多く得られた。

Q4. 公園へのかかわり方として、やってみたいと思うものはありますか？



- 公園へのかかわり方として、「**どんな公園をつくるのか考える**」ところからやってみてみたいとする回答が最も多い。
- 次いで「**公園の美化活動に参加したい**」とする回答も多く見られた。

Q5. あなたのお気に入りの公園はどこですか？またその公園ではどんな過ごし方をしていますか？



- いずれの地区の調査においても「**こどもや孫と遊ぶ（友達と遊ぶ）**」過ごし方が最も回答として多い。
- 城東北部地区と南部地区東においては、「**体操やウォーキングなどの健康づくり**」や「**球技などのスポーツ・レクリエーション**」を目的とした過ごし方をする回答についても多く見られた。

【全体傾向】

Q5.地区別お気に入りの公園

設問5において、各地区におけるお気に入りの公園に関して区民にアンケートを行った。ニーズ調査を実施した公園はお気に入りの公園として選ばれるものの、それ以外にも**地区内に分散してお気に入りの公園が選出**された。一方で、選択された公園は**いずれも面積が1,000㎡を越える公園**であることが明らかとなった。

1. 城東北部地区

公園名	回答数	公園面積
竪川河川敷公園	35	74,885
大島小松川公園	17	72,931
大島九丁目すくすく公園	10	9,613
大島7丁目43番 遊び場	8	1,524
亀戸中央公園	7	103,197
旧中川水辺公園	2	56,642
亀戸平岩公園	2	2,440
亀戸南公園	1	2,038
亀戸浅間公園	1	3,408
大島防災公園	1	2,903

3. 深川北部地区

公園名	回答数	公園面積
森下公園	22	2,976
木場公園	22	238,711
高森公園	21	3,700
猿江恩賜公園	10	145,088
清澄庭園	9	81,091
白河一丁目公園	3	1,550
八名川公園	2	2,973
平野四丁目公園	1	1,007

5. 南部地区西

公園名	回答数	公園面積
豊洲公園	34	24,303
有明親水海浜公園	5	94,700
シンボルプロムナード公園	1	250,013
豊洲六丁目第二公園	1	4,000
豊洲ぐるり公園	1	152,998

※赤字：お気に入りと回答した人が5人以上いる公園

2. 城東南部地区

公園名	回答数	公園面積
南砂三丁目公園	22	38,646
新砂あゆみ公園	5	5,998
仙台堀川公園	3	105,538
境川公園	2	2,455
北砂二丁目公園	2	5,032
荒川・砂町水辺公園	2	57,966
東砂一丁目公園	1	5,382

4. 深川南部地区

公園名	回答数	公園面積
牡丹町公園	32	6,702
臨海公園	15	2,643
永代公園	6	2,694
亀堀公園	3	3,795
越中島公園	2	16,346
豊住公園	1	19,237
調練橋公園	1	1,993

6. 南部地区東

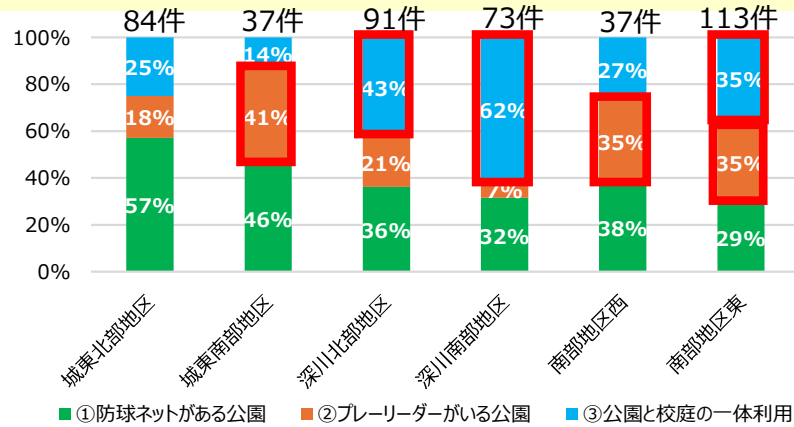
公園名	回答数	公園面積
辰巳の森緑道公園	41	145,503
東雲水辺公園	28	16,285
辰巳公園	8	1,915
辰巳の森海浜公園	5	206,851
辰巳一丁目1番	1	3,327



※青囲み：お気に入りの公園として選ばれた公園

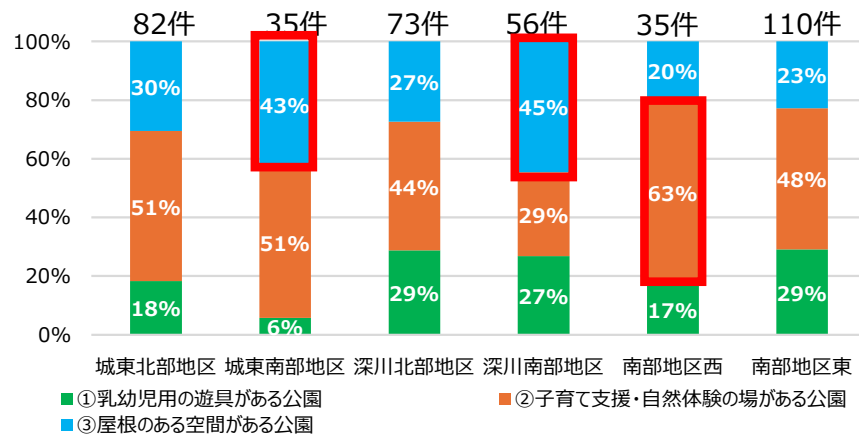
【地区別傾向】

Q1. ボール遊びをしたらどんな場所で遊びたいですか？



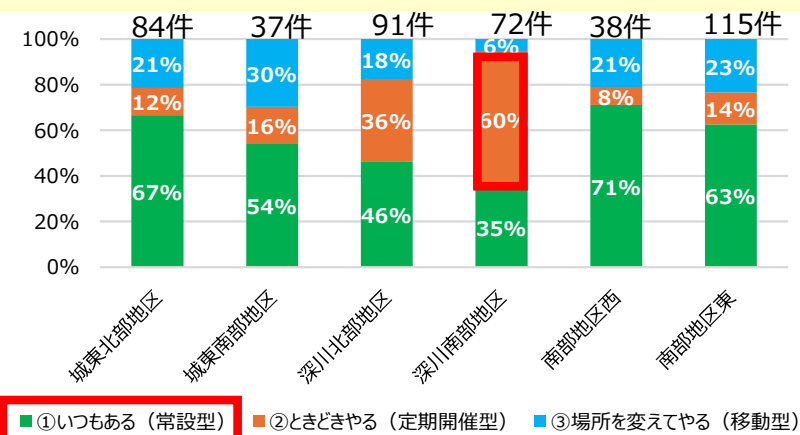
- 防球ネット整備を求める回答はどの地区でも一定数見られるが、**深川北部、深川南部、南部地区東では公園と校庭の一体利用**を求める割合が高い。
- 城東南部地区、南部地区西、南部地区東では、プレーリーダーがいる公園**を求める割合が高い。
- 地区ごとに意見のばらつきについては、**調査した公園の特徴**（南砂三丁目・翌川河川敷：防球ネット有、臨海：公園と校庭一体利用）**に影響を受けている可能性もある。**

Q3. 乳幼児の遊び場について、こどもと遊ぶ場としてどんな公園を選びますか？



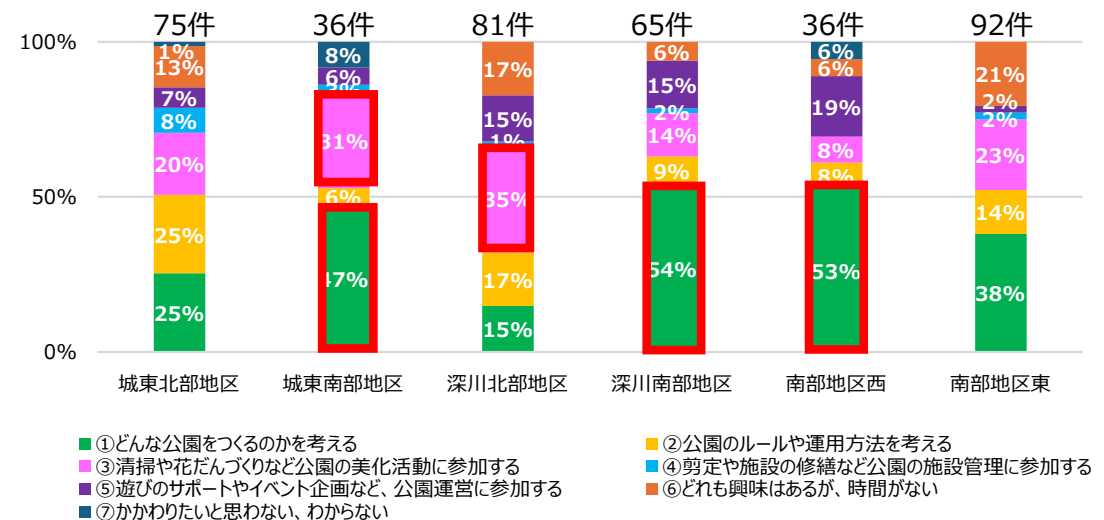
- 他の地区と比較して、**城東南部地区と深川南部地区では屋根のある公園**を求める割合が最も高い。
- 南部地区西では子育て支援・自然体験の場がある公園**が多く求められている。

Q2. どんなプレーパークで遊びたいですか？



- いずれの公園においても**常設型を求める割合**が高い。
- 一方で、**深川南部地区のみ、定期開催型の要望**が高い。

Q4. 公園へのかかり方として、やってみたいと思うものはありますか？

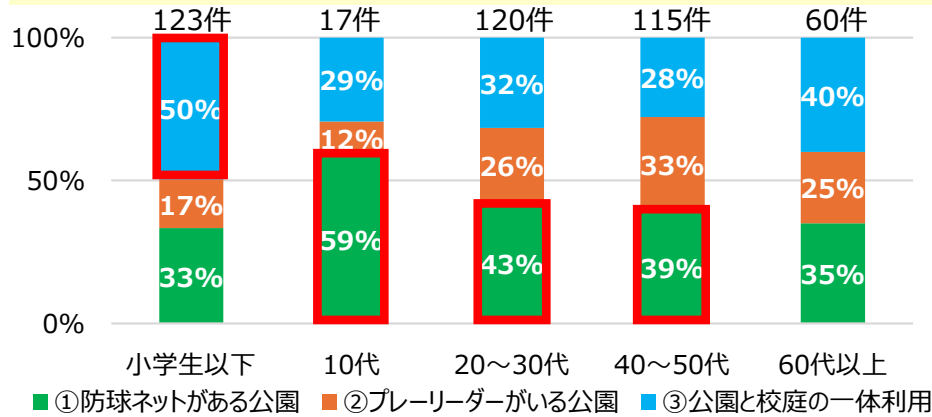


- 城東南部地区、深川南部地区、南部地区西では公園の計画段階から参加したい人が約半数近く**と多い。
- 城東南部地区と深川北部地区では美化活動への参加意欲**が高いことが読み取れる。

【属性別傾向】

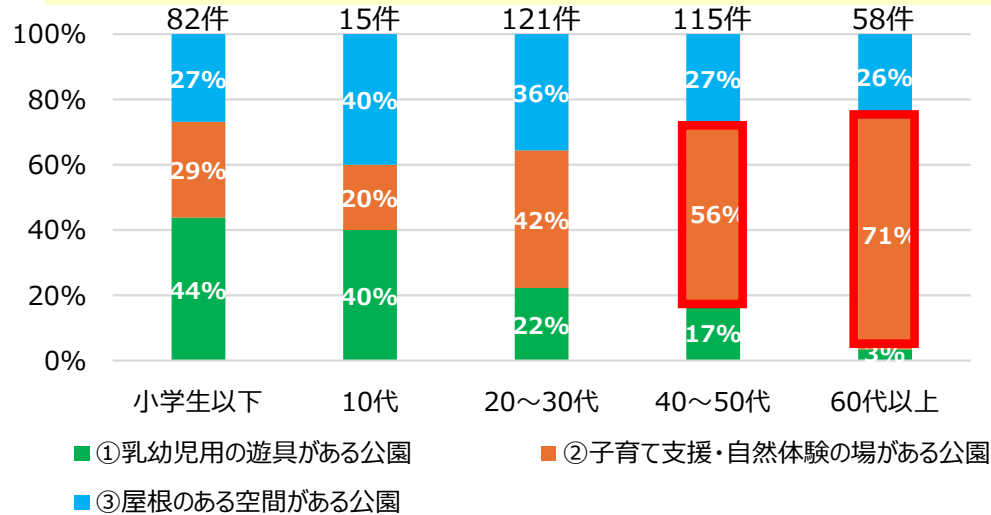
Q1. ボール遊びをしたらどんな場所で遊びたいですか？

または、ボール遊びができる公園づくりをどの方法で進めれば良いと思いますか？



- ・ **小学生以下と60代以上**からは学校帰りにすぐ遊べるという視点で**公園と校庭の一体利用**に関するニーズが多く見られた。
- ・ 一方で**20～50代**に関しては、**防球ネット**がある公園が多く見られた。

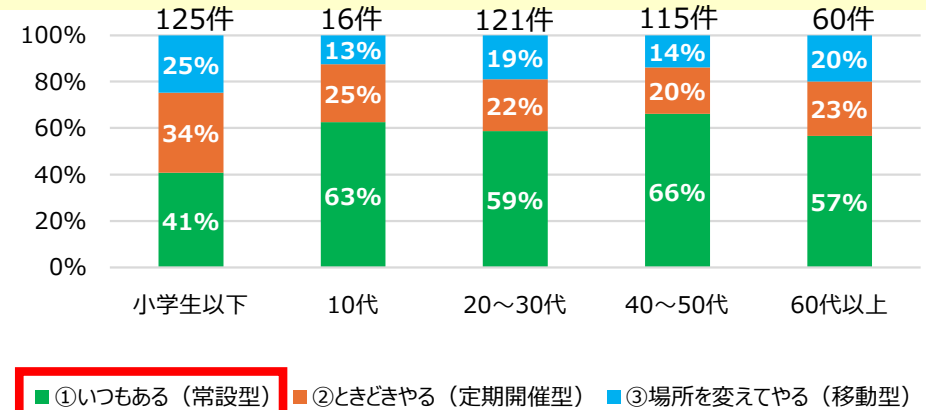
Q3. 乳幼児の遊び場について、こどもと遊ぶ場としてどんな公園を選びますか？



- ・ **40～60代以上**に関しては、**子育て支援・自然体験の場**がある公園が多く回答された。

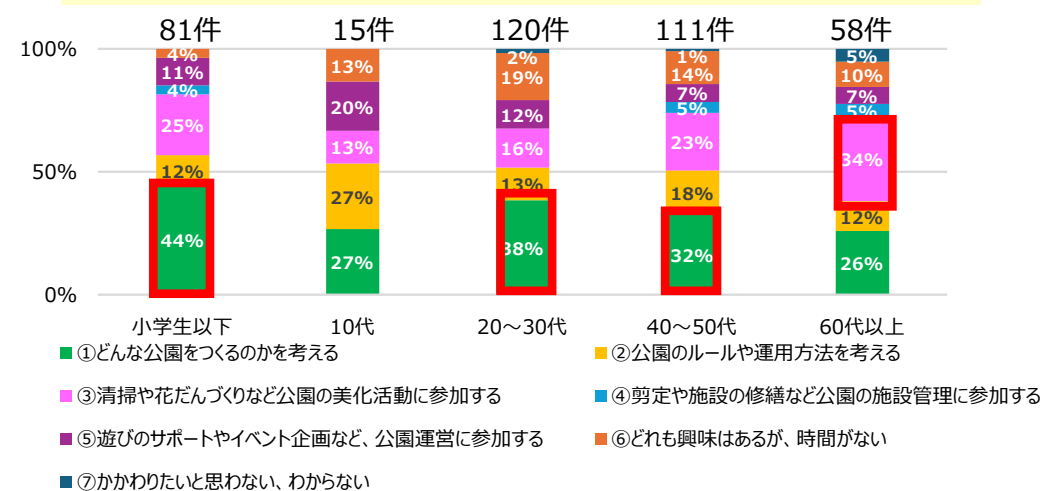
Q2. どんなプレーパークで遊びたいですか？

または、プレーパークづくりをどの方法で進めれば良いと思いますか？



- ・ **どの年代でも常設型を理想**とし、次いで定期開催型を求める回答が多く見られた。
- ⇒世代問わず常に遊べるプレーパークの整備がこどもの成長にとって好ましいという回答が多く見られた。

Q4. 公園へのかかわり方として、やってみたいと思うものはありますか？



- ・ **小学生以下と20～50代**は**どんな公園をつくるのか**から考えるという割合が全体の30～45%を占める。
- ・ 一方で、**60代以上**になると、清掃や花壇づくりなど、**美化活動の参加への意欲を示す割合**が最も高まることが見受けられる。

調査結果に基づく、基本的な方向性

調査結果から、利用者ニーズは地区ごとに異なる一方で、ボール遊び、プレーパーク、乳幼児の遊び場をはじめとした「**こどもの遊び環境の充実**」と、公園づくりや清掃・花壇づくりへの関心など「**利用者が公園づくりに関われる環境**」を求める傾向が共通してみられた。

このため、今後の公園整備・管理運営においては、「**地域特性に応じた機能配置**」と「**区民と協働した公園づくりの仕組み**」の両立が重要と考えられる。



公園整備方針の方向性

■ ボール遊び環境の確保

地区によって「防球ネット整備」と「学校との一体利用」のニーズが分かれるなど、画一的な整備ではなく、**地域特性に応じた整備**が求められる。そのほか、学校など関連部署との連携による遊び場確保も有効と考えられる。

■ プレーパークの充実

全地区で常設型プレーパークへの需要が高く、区内の拠点整備を進めることが望ましいものの、定期開催型や移動型を組み合わせることで、利用者ニーズに応えることもできる。

■ 乳幼児の遊び場の質向上

遊具設置だけでなく、子育て支援機能や自然体験機能の充実が求められている。一部地区では屋根付き空間へのニーズも高く、暑熱対策や保護者の滞在環境の向上が必要である。

■ 拠点公園の機能強化

お気に入りの公園は、**概ね1,000㎡以上であり、多様なニーズを受け止めている。**地区ごとの**中・大規模公園を拠点として**、機能強化を図る。



管理運営方針の方向性

■ 区民協働による公園づくり

「どんな公園をつくるかから関わりたい」という意向が多く、**公園づくりへの参画意識が高い。**整備計画段階から**利用者との対話やワークショップ**を実施することが重要である。

■ 多様な参加機会の創出

地区によって、美化活動への参加意欲が高い地区があるなど**運営に関わりたい**地区が見られる。